



開催要項

第53回

関東甲信越静

社会教育研究大会

山梨大会

令和4年度 山梨県社会教育研究大会

2022 11.10(木) ▶ 11(金)

【会場】甲府市総合市民会館(山の都アリーナ)他



山梨県
観光キャラクター
武田ひし丸

研究主題

新たな生活環境の中での社会教育のあり方を考える
～社会的包摂に向けた社会教育の果たす役割～

人を結ぶ
これからの社会教育

語ろう 甲斐の国やまなしで

1 大会スローガン

「人を結ぶ これからの社会教育
～ 語ろう 甲斐の国やまなしで ～」

2 研究主題

「新たな生活環境の中での社会教育のあり方を考える
～ 社会的包摂に向けた社会教育の果たす役割 ～」

社会的包摂とは、社会的に弱い立場にある人々をも含め、市民一人一人、排除や摩擦・孤立から援護し、社会の一員として取り込み、支え合う考え方。社会的排除の反対の概念。

3 開催趣旨

甲斐の武将武田信玄を私たち山梨県民は敬意を込めて「信玄公」と呼びます。信玄公は「人は石垣、人は城、情けは味方、仇は敵なり」という有名な言葉を残し、今も「武田節」の一節として歌い継がれています。

社会教育推進の基本方針は、ウイズコロナの時代にあっても、社会教育の原点である「人づくり、つながりづくり、地域づくり」であり、まさに信玄公と想いを一にするものといえます。昨今の「想定外」と言われる各地の大災害は、人と人、人と地域のつながりの重要性を再認識させてくれるものとなりました。新型コロナウイルス感染症の影響により地域社会の先行きが不安視される今だからこそ、持続可能な開発目標（SDGs）の視点も大切しながら、「誰一人取り残さない」包摂的な社会づくりを推進していくことが社会教育の果たすべき役割と考えます。

この2日間、ここに社会教育関係者がよっちゃばって（一堂に集い）、これからの社会教育についての語り合いが皆様のかけがえのない財産となり、活力ある地域社会づくりの礎となることを期待しています。山梨によっちゃばって話をするじゃんけ（集い、大いに語りあいましょう）。

4 主催・共催 一般社団法人全国社会教育委員連合、関東甲信越静社会教育委員連絡協議会
第53回関東甲信越静社会教育研究大会山梨大会実行委員会
山梨県社会教育委員連絡協議会、山梨県教育委員会、甲府市教育委員会

5 後援 山梨県、甲府市、山梨県市長会、山梨県町村会、山梨県公民館連絡協議会
山梨県社会教育振興会 等（申請予定）

6 参加費 一人3,500円（参加資料代として）

7 期 日 令和4年11月10日（木）～11日（金）

8 参加対象 関東甲信越静各都県・政令指定都市・区市町村の社会教育委員・社会教育担当職員及び社会教育関係者、生涯学習・社会教育に関心のある方

9 開催方法

(1) 開催方法について

- 全体会は、対面とライブ配信との併用で行います。(A)
- 分科会は、対面で行います。ライブ配信や Zoom を利用したオンライン会議は予定していません。(A)
- 万一、県をまたぐ移動が制限されるなど、来県できない状況の場合は、県内の参加者により全体会を開催します。なお、分科会は、中止いたします。(B)
- さらに、県内参加者の参集も難しい場合は、再度、開催方法を検討します。
詳しくは、大会公式ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.yamanashi.jp/shougai-gks/shakyou01.html>



開催パターン	参集				ライブ配信	
	県内参加者		県外参加者		全体会	分科会
	全体会	分科会	全体会	分科会		
A 通常開催	○	○	○	○	○	×
B 県内参加者での開催	○	×	×	×	○	×

(2) 参加方法について

会場参加とライブ配信による参加の2通りの方法があります。

《会場参加の場合》

- 会場参加を原則とします。大会申込サイトからお申込ください。

《参加方法を変更する場合》

- 会場参加申込者で、感染症の再拡大または都合により会場に出かけられなくなった場合、ライブ配信による参加に変更することができます。
- そのため、会場参加申込者全員（複数申込みの場合は、代表者）に、前もってライブ配信視聴用の専用アドレスを配付します。
- ただし、ライブ配信は、全体会限定のため、2日目の分科会については、ライブ配信の予定はありません。後日、送付いたします大会報告書をご覧ください。
- 参加方法を変更する場合は、必ず受付窓口（東武トップツアーズ）へメールでご連絡ください。開催1週間前までにご連絡いただければ、大会冊子を事前送付します。なお、変更日によって宿泊費等の取消料が発生する場合がありますので御確認ください。

《最初からライブ配信による参加を選択される場合》

- 大会申込時に、会場に出かけることなく、全体会をライブ配信で参加することが決まっている場合は、あらかじめ「ライブ配信による参加」を選択することができます。
- その場合は、大会申込サイトから個人（1人）で申込みようにしてください。
- なお、申込登録された住所地へ、事前に大会冊子を郵送するとともに、大会終了後、大会報告書も郵送する予定です。

		会場参加者	ライブ配信による参加者
1	申込み方法	会場参加申込み	ライブ配信参加申込み
2	参加費用	3,500円	3,500円
3	大会冊子の配布	○（会場）	○（郵送）
4	ライブ配信用アドレス配布	○	○
5	全体会の参加方法	会場・ライブ配信 （どちらも選択可能）	ライブ配信
6	分科会の参加方法	会場参加	
7	大会報告書の配布	希望者は別途購入	○（郵送）

10 会場 【1日目】 全体会 甲府市総合市民会館（山の都アリーナ）
〒400-0867 山梨県甲府市青沼3-5-44

【2日目】 第1分科会 山梨県立図書館（1F イベントスペース西）
第2分科会 同上（1F イベントスペース東）
第3分科会 同上（2F 多目的ホール）
〒400-0024 山梨県甲府市北口2-8-1
第4分科会 防災新館（1F オープンスクエア）
〒400-8504 山梨県甲府市丸の内1-6-1
第5分科会 ベルクラシック甲府（2F ヴィクトリア）
〒400-0031 山梨県甲府市丸の内1-1-17

※会場のガイドラインによる人数制限のため、申込時に分科会の希望をとり調整します。

11 日程

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
第1日目 11月10日(木) 【全体会】				受付	ア シ ト ラ ク シ ョ ン	開 会 行 事	記 念 講 演	シ ン ポ ジ ウ ム	閉 会 行 事	分 科 会 打 合 せ (関 係 者)
第2日目 11月11日(金) 【分科会】									受 付	分 科 会 (分 科 会 ご と 閉 会)

12 大会内容

【11月10日(木)】

- 11:30~12:15 受付
- 12:15~12:40 歓迎アトラクション
甲府市立甲府商業高等学校 ソングリーダー部
- 12:45~13:25 開会行事
- 13:30~14:50 記念講演
演題：「夢の実現 ～努力は裏切らない～」
講師：元ソフトボール女子日本代表監督 宇津木 妙子氏
- 15:00~16:50 シンポジウム
テーマ「新たな生活環境の中での社会教育のあり方を考える
～ 社会的包摂に向けた社会教育の果たす役割 ～」
[コーディネーター]
進藤 聡彦氏（放送大学教授・山梨大学名誉教授）
[シンポジスト]
佐藤 悦子氏（山梨県立大学名誉教授・山梨県看護協会会長）
長池 伸子氏（特定非営利活動法人スペースふう 事務局長）
斎藤 和真氏（特定非営利活動法人かえる舎 代表理事）
- 16:50~17:00 閉会行事



※物販等ブース及び県内社会教育委員・社会教育団体の活動紹介パネルを展示します。